

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛先) 京都府知事	令和7年7月31日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）	氏名（法人にあっては、名称及び代表者名）
宇治市宇治琵琶33	宇治市 市長 松村淳子
	電話番号：0774-20-8726

環境マネジメントシステムの名称	宇治市環境アクション
適用範囲	全施設
導入年月日	平成30年4月1日
認証番号	
基本方針	「宇治市環境保全基本条例」、「宇治市環境保全計画」をもとに、環境に配慮したまちづくりに努めます。市自らが事業者であり、消費者であるという立場から、「宇治市地球温暖化対策実行計画」に基づき、市の事務・事業に係る温室効果ガス排出の抑制に向けた省エネ・省資源に取り組みます。環境に関連する法規制を遵守します。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	各所属ごとに、業務改善と環境改善/環境負荷低減をリンクさせる環境改善アクションを設定し、PDCAサイクルによって毎年改善していく仕組みを環境マネジメントシステム内に整備している。
目標を達成するための取組の内容	施設のLED化の推進。 空調の効率化による省エネ。 節電及び高効率機器による節電。 エコドライブやエコカー利用推進によるガソリンの削減。
目標を達成するための取組の進捗状況	令和6年度に地球温暖化対策実行計画（第6期）となる「UJIゼロカーボンチャレンジプラン」を策定し、新たに取組を開始しており、エネルギー利用の効率化や職員による温暖化対策の対策の取組みなどを推進している。
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	公共施設のLED化等のエネルギーの効率化の推進や年間を通しての節電の取組を行うなど、計画に従い取組を進めている。
事業活動に係る法令の遵守の状況	各所属は関連法規を遵守して業務を行っており、その状況について年に一度報告を受けて内容を確認している。重大な法令違反等は無かった。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	平成29年度をもってISO14001の取組を終了し、平成30年度より独自規格の環境マネジメントシステムへと移行している。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムの内容について第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。